

沼間小学校住民自治協議会 2025 年度通常総会 議事録

■概要

日時: 2025 年 5 月 24 日(土)15:00~16:00

場所: 逗子市商工会館 302・303 会議室

出席会員: 18 名(委任状 7 名含む計 25 名/会員総数 27 名 → 総会成立)

協力団体: 4 名(沼間小学校、社会福祉協議会、東部包括センター、民生委員児童委員)

地域担当職員: 2 名(雲林、大木)

来賓: 4 名(桐ヶ谷市長、市民協働部 岩沢部長、栗原次長、小野田係長)

■議 事

1. 開会の辞(司会進行:江連事務局長)

- 令和 7 年度総会の成立を確認し、開会を宣言。

(出席 18 名、委任状 7 名/総会員数 25 名の 80%以上のため総会成立)

2.来賓挨拶(桐ヶ谷市長)

- 地域複合施設整備:基本設計は完了済だが、建設費の高騰により実施設計予算は否決。
費用見直しを経て必ず建設する意向。
- 不登校対策:市内全 8 校に支援教室を整備。保護者支援も視野に「スマイル」での対応を準備中。
- 公共交通の改善:加藤教授を座長とした協議会で市内全域の改善策を協議中。
2026 年末に答申予定。
- 広域防災連携:NTT と 4 市 1 町で防災協定を締結。施設・給食・情報通信の連携も強化へ。
- その他:第 68 回花火大会の成功、早間町との生ごみ資源化計画延期の背景説明など。

3.会長挨拶(曾志会長)

- 沼間住民協は今年で設立 10 周年を迎える。
- 防災・公共交通・学校連携を重点に、今後も地域の課題解決に向けた取り組みを進めていく。

4.議事進行(江連事務局長)

議長選出⇒石井役員が議長に指名されました。

議案審議に移行。

【議案審議】

(1)第 1 号議案:会の名称変更について(曾志会長)

- 「沼間小学校区地域連合会(住民自治協議会)」から「沼間小学校区住民自治協議会」へ統一変更を提案。
- 設立時の関係者からも了承済み。
⇒ 質問なし・拍手多数で承認。

(2)第 2 号議案:2024(令和 6)年度活動報告について(曾志会長)

- 沼間小中学校との連携、避難所運営委員会との協力、各種会議出席の報告など。

⇒ 質問なし・拍手多数で承認。

(3) 第 3 号議案: 2024(令和 6) 年度収支決算について(江連事務局長)

- 交付金会計: 収入 707,743 円 / 支出 677,034 円 → 差額 23,709 円を翌年度へ繰越。
- 会費会計: 収入 741,410 円 / 支出 96,585 円 → 差額 644,830 円を翌年度へ繰越。
- 監査報告: 適正処理が確認され、収支決算に問題が無いことを確認。(角巻監事)
- 質疑応答にて「会計を二本立てにする理由」について説明あり。

⇒ 拍手多数で承認。

(4) 第 4 号議案: 2025(令和 7) 年度活動計画について(曾志会長)

- グループワーク継続、コミュニティスクール連携、部会(防災・環境・公共交通)の活動強化。

⇒ 質問無し・拍手多数で承認。

第 5 号議案: 2024(令和 6) 年度収支予算(案)について(江連事務局長)

- 交付金会計: 予算計 707,709 円
- 会費会計: 予算計 748,040 円(うち活動費を 15 万円に増額)

⇒ 質問無し・拍手多数で承認

議長退任

- 議事が滞りなく終了 ⇒ 石井役員が議長を退任。

5. 閉会の辞(江連事務局長)

令和 7 年度通常総会の閉会を宣言。

【補足報告】(桐ヶ谷市長)

①: 生ごみ資源化の延期について

- 当初予定していた葉山町での生ごみ資源化事業は、施工会社との費用紛争により延期。
- 裁判になる見通し。解決後、市議会承認 → 約 4 ヶ月で実施可能。
→ 市民への案内は状況が確定次第実施予定。

②: 地域公共交通・広域防災の進展

- 公共交通活性化協議会: 専門家(加藤氏)を座長に、関係機関と協議中。
- 広域防災連携(4 市 1 町) + NTT との協定締結(全国初):
- 小中学校給食設備の共同利用案、災害時の相互支援体制などが進行中。
→ 今後、市民の皆様にも協力を求める可能性あり。

以上